

5校チャレンジ通信

H29.7.11 No.3

～奥佐津小学校・佐津小学校・柴山小学校・長井小学校・余部小学校～

7月になりました。この1学期間に子どもたちはとても成長しました。学校間スーパー連携チャレンジプランも計画通り順調に実施しています。5校の日々の充実した教育活動と学校間スーパー連携チャレンジプランでの学習は子どもたちの「生きる力」を育む車の両輪です。今後も子どもたちの深い学びをめざして取り組んでいきます。

さて、今回はリーダーとしてぐんぐん成長してきた5年生のチャレンジプランの様子を紹介します。

5年生 外国語活動・国語・理科の学習

- ◇実施日 H29.6.15 ◇実施場所 長井小学校
- ◇対象校 奥佐津小・佐津小・柴山小・長井小・余部小（28名）
- ◇教科 外国語活動 単元：「Lesson5 What do you like?」
国語 単元：「きいて、きいて、きいてみよう」
理科 単元：「魚が食べるもの」（顕微鏡の使い方）

チャレンジプランでみんなで協力することができたし、自分から話を進めることができたから嬉しかった

外国語活動では、英語で基本的な色、形の言い方を練習しました。何度も練習するうちに言えるようになってきました。次にペアになり基本的な表現「What(color/shape) do you like? (あなたの好きな色/形は何ですか。)」 「I like ○○. (私が好きなのは○○です。)」を交互に練習しました。何度もペアを変えてたくさん練習できました。また、ペアでTシャツ屋ごっこをしました。Tシャツ屋役、お客役に分かれ、英語でやり取りをしながらTシャツの絵を描きました。役を交代して何度も行い、活発な交流ができました。



【英語を使ってインタビュー】

児童の感想

- ・英語で色や形の言い方を覚えることができ、とても楽しかったです。
- ・英語で色や形をもっと覚えてちゃんとしゃべられるようになったらいいなと思いました。
- ・はじめは何を言っているかわからなかったけど、友だちと話しているうちに分かりました。
- ・英語で、好きな色や好きな形を聞いて、Tシャツを作れたのが楽しかったです。



【インタビュー後、Tシャツを作ります】

国語の授業では「自然学校での思い出を詳しく聞く」という

テーマで、インタビューの仕方について学習しました。教師が例を示し、詳しく聞くためには、相手のこたえに対して質問を考えることが大切であることを知り、実際に班でインタビューをしました。1回目のインタビューの後にポイントを確認し、2回目のインタビューでは、自然学校のことについて詳しく聞くことができ、新たな発見ができました。



【自然学校の思い出は？】

児童の感想

- ・インタビューの勉強で自然学校のことをたくさん知ることができたのでよかったです。
- ・国語の時間に友達に質問したり、質問に答えたりしました。もっと他の人にも質問をしてみたいと思いました。
- ・インタビューで最初は2回しか聞けなかったけど最後は4回も聞いてよかったです。



【学習のまとめの発表】

理科

では水の中の微生物を班で観察しました。初めに生物の名前を学習し、観察が始まると、すぐにゾウリムシ、ミジンコ、センチュウ、ハリケイソウなどが、顕微鏡で多数観察できました。観察している生物をスクリーンに映し、生物の特徴の確認をした後、班ごとに観察できた生物や自分が考えたことを発表し、他校の児童の感想を聞くことができました。



【顕微鏡で観察】

児童の感想

- ・理科でたくさん微生物が発見できてもっと見たいなあと思いました。
- ・顕微鏡で初めてミジンコやケンミジンコを見られてよかったです。
- ・池のどろ水の中にいる虫を見ることができました。他の水にはどんな虫がいるのか顕微鏡で見てみたいです。



【班での発表】



*今後の日程については、それぞれの学校にお問い合わせください。

Tel・奥佐津小学校 (0796-38-0220) ・佐津小学校 (38-0014) ・柴山小学校 (37-0351)
・長井小学校 (36-3005) ・余部小学校 (34-0005)